

外来診療予定表(3月)

診療科	月	火	水	木	金	土	
総合診療部 (内科・外科 内視鏡 等)	午前	塩田総院長 (外科)	大野(外科)	大野(外科) 第1.3.4	鈴木(外科)	佐久間(外科) 第1.4	丸田(内科) 第1.3 (予約制)
	午後	—	吉村(内科) 初診受付16:00まで		吉村(内科) 初診受付16:00まで	伏見(外科) 初診受付16:00まで	—
	午前	—	青木(外科) (予約制) 第1.3.4.5	大橋内科部長 (糖尿病教育入院 外来 (予約制)(要紹介状)	—	★渡部(内科) 受付15:30まで	大木 第2.4 (肝臓内科・内科)
	午後	—	青木(外科) 第1.3.4.5 受付16:00まで	由井 第1.2.3 (糖尿病外来) 初診受付16:00まで	—		—
	午前	—	加藤 (内科・循環器内科) 初診受付16:00まで	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
脳神経外科	午前	足立 初診受付16:00まで	—	石和田	青柳	青柳	石和田 第1.3 青柳 第2.4
	午後		—	石和田 (予約制)	—	青柳 (髄膜腫・ 神経鞘腫外来)	—
	午後	★今村	—	—	—	—	—
整形外科	午前	塩田副院長	石井	塩田副院長	塩田副院長	塩田副院長 第1	塩田副院長 第1.3
	午後	—		—	石井	—	—
	午前	—	伊藤	遠田	立岩 第1	石井 第1.2.4	石井 第2.4
	午後	—	伊藤 第1.4.5 初診受付16:00まで	遠田 受付16:00まで	—		—
	午前	—	—	今井 第1.3	—	金城 第2.4	金子(予約制) 第1 蔵本 第2 山田 第3 ※午後休診※
	午後	—	—	—	—	金城 第4 初診受付16:00まで	—
午前	—	—	—	—	—	—	
午後	—	—	—	—	—	—	
循環器内科	午前	中津センター長	加藤 (循環器内科・内科)	増田	大橋	中津センター長	中津センター長 第1.4 大橋 第2 増田 第3 ※午後休診※
	午後	—	—	—	—	大橋 (予約制)	—
	午前	※予約なしの患者さまは、担当医師が変更になる場合があります。					水上(不整脈外来) 第1 ★小川(不整脈外来) 第3.4
婦人科	午前	遠藤名誉院長 第3のみ15:30から	遠藤名誉院長	—	遠藤名誉院長 第1.2.4	—	遠藤名誉院長
	午後	—	—	遠藤名誉院長 診療14:30から	—	—	—
サイバーナイフ 外来	午前	—	—	—	宇野	—	—
午後	—	—	—	—	—	—	—
脳神経内科	午前	—	—	平田	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科	午前	—	小谷 初診受付11:00まで	—	★スミス 第1.3 原田 第2.4 初診受付11:00まで	原田 初診受付11:00まで	帝京大(交代制) 第1.2.4 初診受付11:00まで
	午後	—	小谷 初診受付16:00まで	—	★スミス 第1.3 原田 第2.4 初診受付16:00まで	原田 初診受付16:00まで	—
泌尿器科	午前	—	柴崎 第1.2.3.4 初診受付16:00まで	—	天河 初診受付16:00まで	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
皮膚科	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	—	河原 受付14:30から	—	—	—	—

★印は女性の医師です。◎赤字は変更となった診療です。◎診療予定は変更となる場合があります。院内『お知らせコーナー』や『ホームページ』または、電話にてご確認ください。◎当日、急遽休診になる場合がありますので、ご了承ください。◎当日のご予約はお取りすることができません。必ず前日までにお取りください。◎保険証は毎月確認させていただきますので持ちください。また、お薬手帳もございましたら必ずお持ちください。

受付時間:(月~金)8:30~11:30/13:30~16:30 (土)8:30~11:30
予約専用ダイヤル:0475-35-0002 (月~金)8:30~17:00
 ※お電話をおかけの際、診察券をお持ちの方はお手元にご用意ください。



塩田記念病院だより Vol.80 2020年3月号

医療法人SHIODA塩田記念病院 総務課発行 ホームページ: <http://www.s-fmc.jp>
 〒297-0203 千葉県長生郡長柄町国府里550-1 Tel:0475-35-0099 Fax:0475-35-0098

病気の豆知識~感染性心内膜炎~

感染性心内膜炎とは、何らかの理由で血液内に侵入した細菌が、心臓の内面を裏打ちする心内膜に到達して、そこに付着することで起きる感染症です。

特に損傷を受けた心臓弁もしくは心臓手術を受けた人工弁に菌が付着しやすい特徴があります。菌が付着すると疣贅(ゆうぜい)と呼ばれる菌の塊が形成され、血液の中に菌が継続してばらまかれる状態になります。これらの状態は徐々に進行するため、持続してなかなか治らない熱として症状に現れます。また、熱以外の自覚症状が最初はないため、一般の風邪として判断されてしまうことが多いことも特徴です。適切な治療がなされないうちに疣贅が大きくなると、弁が破壊されるだけでなく、疣贅が剥がれて血液に流れ、全身の血管に疣贅が詰まる塞栓症を起こすことがあります。

死亡率は2~24%と非常に怖い病気のため、感染を予防することと早期発見が重要になります。特に重要な予防は、口腔内を綺麗に保つことです。虫歯は勿論のこと、歯槽膿漏などを放置しておく、口腔内の細菌(多くはレンサ球菌と呼ばれる菌)が血中に入り易い状態となります。故に定期的な歯科受診はとても大切です。早期発見は、1週間以上の発熱が続いて、咽頭痛や頭痛、関節痛などの諸症状がない場合は、感染性心内膜炎を念頭に医師にご相談下さい。



循環器内科 医師
増田 太一

血管造影装置 増設のお知らせ

12月に、最新鋭の血管造影装置、キヤノンメディカルシステムズ社製の「Alphenix」を新たに導入しました。

血管造影装置は、血管の状態や血液の流れを検査する機器であり、心筋梗塞や脳梗塞への血管内治療の際に使用します。今回の導入により、血管造影室が2室となりました。複数の血管造影装置の稼働により遅滞なく患者さまを受け入れ、治療をおこなえるようになりました。



スタッフは、医師をはじめとして、看護師、放射線技師、臨床工学技士、を中心とした、患者さまのために他職種が連携したチームで地域医療を支えています。これからも、安心、安全、誠実な医療を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

面会制限のお知らせ

新型コロナウイルスが国内で感染拡大しております。当院では、高齢者や合併症を併発する患者さまが入院しているため、ウイルス感染を併発すると、重症化する危険性が高くなります。そのため、当面の間入院患者さまへの面会を原則15歳以上のご家族さまのみとさせていただきます。また、不要不急のご面会もご遠慮いただくようお願い致します。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

栄養士のひとりごと

草木にやわらかくそそぐ甘雨が、植物や農作物の成長を促しています。朝夕はまだ冷える日がありますが、花の便りが聞かれる頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

3月は桃のお節句をお祝いする引千切(ひちぎり)をご紹介します。
引千切とは餅と餡で作られる和菓子のひとつ。よもぎ餅を杓子型にして、真ん中のくぼみに小豆餡を置いたお菓子です。
真珠を宿すあこや貝にその形が似ていることからあこや餅と呼ばれることもあるそうです。この和菓子は京都ではみなさん知っているひな祭りにいただくお菓子とのこと。

歴史は平安時代までさかのぼります。公家がわが子の前途を祝し、子供の頭上に餅を三度触れさせる戴き餅が起源とされている説があります。この儀式では丸い餅の中央にくぼみをつくり、そこに小豆餡をのせたものを用いました。
引千切の名前の由来は、宮中で人手が足りず、餅を丸める手間を惜しんで、引きちぎったのが始まりとされています。杓子型の柄の部分は引きちぎるという名前の由来通りに先端は引きちぎられています。現在はよもぎ餅の代わりに白い餅や求肥を用いて、白・赤・蓬(よもぎ)色の三色をつくり、愛らしい色のきんとんで配食されたものがよく見られます。

京都では女の子が生まれたときに婿方の家にお祝いとしてこの引千切を贈ったそうです。和菓子屋さんの店先に引千切が並ぶと、春の訪れを感じられる京都ではお馴染みのお菓子です。
桃のお節句をお祝いするお菓子としては雛あられや菱餅が思い浮かびますが、京都の方には身近な春のお菓子。そういえば、雛あられも菱餅も白・赤・蓬色の三色の彩りがなんともかわいらしいお菓子です。引千切とも関係しているのかもしれないですね。

ひな祭りはそもそも、中国の五節句のひとつ、上巳(じょうし)の節句で、中国ではこの日に川で禊(みそぎ)をして邪気を祓い、祝いの宴を催していました。日本に伝わると禊の神事が人型に穢れ(けがれ)を映して川や海に流す、流し雛の習慣となり、子供の身代わりとしてのひな人形になりました。

桜の便りもあともう少し。お風邪など召されませぬよう、皆様ご自愛くださいませ。次回もお楽しみに。

栄養科 管理栄養士 戸矢 静華

参考資料：Wikipedia



MRIについて

MRIとはMagnetic Resonance Imaging(磁気共鳴画像)の略語で、MRI検査は強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気の利用して体の臓器や血管を撮影する検査です。
MRIは磁場と電波とコンピュータで画像を作りますが、実際のMRI装置と体の内部では何が起きているのでしょうか？実際の検査の流れにそって御紹介しましょう。

1.検査前に磁性体の有無をチェックします

MRI装置からは大きな磁場が発生しています。磁場を乱すものを身につけていると画像が悪くなります。また安全のためにも、身につけている磁性体(ピアス、エレキバン、カイロ、補聴器など)を検査前にチェックします。
また、ペースメーカーをつけた方は磁場の影響で、正常動作をしなくなる恐れがあるので、検査は出来ません。

2. MRI装置の架台に入ります

MRI装置の架台の内部には強く均一な磁場(=静磁場：せいじばと言います)が常時発生しています。エレキバンの強さは1,000ガウス前後ですが当院のMRIではその30倍前後の30,000ガウス近辺の非常に強い磁場が発生しています。
寝台に乗って架台の中に入ると、強く均一な静磁場が全身にかかることになります。
※「ガウス」は磁場の強さを表す単位。MRIでよく使われる単位は他に「テスラ(T)」があります。ちなみに1テスラは10,000ガウスのことです。当院には3テスラと1.5テスラのMRI装置が一台ずつあります。



3.撮影(スキャン)をします

MRIでは体内にある水素原子核から発生するごく弱い電波を受信して画像化します。ですから見たい部分に電波のアンテナ(これを受信コイルやRFコイルと呼びます)を装着してから検査を始めます。
撮影が始まると装置から「コンコン」という音がします。この音は、必要な断層像を得るために加えられる微弱な磁場(=傾斜磁場：けいしゃじばと言います)によるもので、撮影中ずっと鳴り続けています。

4.画像を作る処理をします

体内からの電波信号は、コンピュータによってデジタル画像に再構成されます。この時、病気の部分と正常の部分の水素原子核のふるまいの違いをコンピュータが画像の白黒として認識します。これがMR画像の成り立ちです。また必要に応じて処理を加えるなどして診断に役立つ様々な画像が得られます。

以上がMRIの検査の流れになっています。このような工程を経ているため、平均約30分の検査となります。MRI検査では、様々な病巣を発見することができますが、特に脳や脳血管、卵巣、前立腺等の下腹部、脊椎、四肢などの病巣に関しては、圧倒的な検査能力を持っています。

X線を使いませんので、放射線被ばくはありません。また、当院では、各診療科の専門医の先生方と、MRI検査による病気の早期発見・早期診断に力を入れていますので安心して検査をお受けください。

放射線科 診療放射線技師 須藤 智



看護師募集のお知らせ

塩田記念病院では、看護師さんを募集しております。当院は、脳神経外科、循環器内科、整形外科、婦人科を中心とした診療科、手術室が2室、血管造影室が2室、ヘリポートを備えた急性期病院です。地域を担う当院で、一緒に働きませんか？

見学からでも受け付けております。詳しくは、隣のQRコードからホームページをご覧ください。ご応募お待ちしております。



募集要項



☎0475-35-0099(代表) 担当：人事経理課